

テルニストとは？

【terunist】

宮本輝先生のファン、
あるいはその人たちが集まるホームページの存在。

“テルニスト”の歴史

“テルニスト”は、1990年代前半のパソコン通信サービス「ニフティサーブ」の雑誌『ダ・ヴィンチ』メディアミックスコミュニティで、様々な作家のファンが集まった中で生まれた言葉です。宮本輝ファンクラブとして、現在もグループの管理人である「てつやあ」さんが、ご自身で立ち上げました。

1994年、インターネット上に“テルニスト掲示板”を開設。その後、資料的な内容も含めながら“terunist.com”としてサイトが運営されました。

2014年には、匿名性の廃止、スマートフォンからの利便性、ソーシャルネットワークの普及などによりfacebookグループへ移転。現在、300名が登録しています。(2014年12月現在)

宮本輝氏は、エッセイ集『血の騒ぎを聴け』の中の“人は言葉の生き物”でテルニストについて触れられています。



<http://www.terunist.com/>

“テルニスト”の活動

- Facebook(<http://www.facebook.com/groups/terunist/>)で宮本輝作品を読み終えた気持ちや作家活動に関すること、参加しているテルニストの楽しい日常などを共有。
- オフ会での交流と情報交換
- 個人ブログでの情報発信

宮本輝ミニミュージアム

『青い屋根』のミニミュージアムでは、宮本輝ファンクラブ・テルニストの方々が、宮本輝の文学の世界をもっと知ってもらいたいと、作家に関連したメディア掲載の記事やファンならではの資料など、宮本輝関連の様々なお宝を持ち寄り陳列しています。(HPより)

- 喫茶『青い屋根』(伊丹市)
<http://aoiyane.seesaa.net/>
- 宮本輝ミニミュージアム
http://www.geocities.jp/yuwa_club/T.M.M.htm

